

外縁付鈕1式 横型流水文・複合縦型流水文

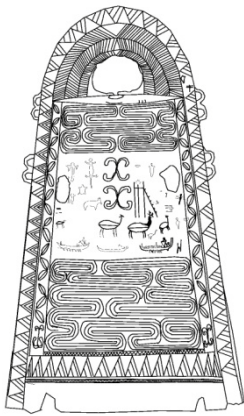
「外縁付鈕1式」 横型流水文・複合縦型流水文

○福井県 坂井市春江町井向 (島田) 井向1号鐸 辰馬403鐸

☆福井県 坂井市春江町井向(島田) 井向1号鐸 辰馬考古資料館蔵

外縁付鈕1式 2区 横型流水文・3区 複合縦型流水文 高さ 55.5cm

A面



観察想像スケッチ

全く銅鐸の作法・ルールを無視して作られている一品

「2003 辰馬考古資料館 考古学研究紀要5」

この1冊が 井向1号の特集です

今回のスケッチは この書籍のp61からです

A面 鈕部分 外縁部 鋸歯文 菱環外内 綾杉文

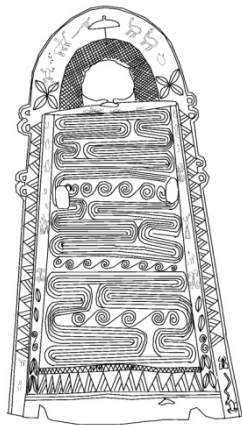
緒部 鋸歯文と三角三重鋸歯文 2対耳

流水文 上区 3c6x2e 下区 6c8x2e

これを横型流水文と言っていいのだろうか

流水文・絵画の身の部分が一つの仮面割されている

B面



B面 鈕部分 外縁部 絵画 菱環 斜格子文

緒部 鋸歯文 緒外にもう一つ隙間がある

ABともに 身と緒の間に空間がある 接しない

下辺横帯の鋸歯文が B面はLR変換がある

流水文 上区 6c2x 中・下区 変形6c2x

縦型流水文ですが お決まりの第一横帯斜格子文が無い

ABともに 下界線3条 さらにABともに

下辺横帯上の界線が小さな無文鋸歯文の横帯になっている

全体の文様だけでも 一冊の本になるむちゃくちゃ

銅鐸の状態は あまり良いものではありません

両面に描かれている絵画については 書籍を見て下さい

まるで銅鐸絵画の「ロゼッタストーン」のような銅鐸

サイズが大きいです スラリとしてます モデルさん？